

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 小鹿野福祉会	代表者	理事長 笠原 敏彦	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅での暮らしを継続するための「もうひとつの家になるよう、住み慣れた地域で安心してその人らしい生き方の実現」を理念に掲げて運営しております。</li> <li>・ご利用者やご家族と馴染みの関係を築きながら居心地よく利用ができるよう、地域の在宅介護の一員として、きめ細やかな支援をしていきます。</li> </ul>
事業所名	小規模多機能ホーム 巨香の郷	管理者	長谷川 一恵		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	1人	1人	人	人	3人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・事業所自己評価の確認を2カ月に1回は実施し、振り返りと評価をする。	・ユニットミーティングで、2ヶ月1回の事業所評価を振り返るや進捗状況を話しあうことができた。	・特になし	・今年度も、2か月に1回事業所評価を振り返り、意見交換を行う。(ミーティング時)
B. 事業所のしつらえ・環境	・開所から9年が経過し、汚れや物が増えたりしている。床清掃、物品の整理を行い、ユニット内の環境を整える。	・開所から9年が過ぎ、汚れや物が増えた。床掃除や整理整頓を意識して実施できている。ご利用者ご家族や近隣の方から、排泄用品(尿取りパット、リハビリパンツ、紙オムツ)の寄付を受けているが、使わないアイテムの処分を行い、棚の整頓をおこなった。	・事業所内は、ご利用者が作った作品、季節にあわせて作り展示しており、華やかで明るくみえる。 ・センターに入ると、職員から積極的に挨拶してくれるので、気持ちが良い。 ・事業所のトイレについての苦情で、早期に改善されたことはよいことだ。	・掃除や整理整頓を継続する。 ・引き続き、ご利用者からの意見や要望を積極的に取り入れ、事業所のしつらえや環境を整えていく。
C. 事業所と地域のかかわり	・コロナ前のように地域行事に参加する。ボランティアについても受け入れができるよう準備していく。	・コロナウイルスの感染対策基準が緩和されたことで、地域行事に夏祭りのイベントに駐車場貸し出し等参画ができた。(七夕フェス・夏祭り) ・アロマオイルボランティアを受け入れた。	・事業所は町内の一等地にあるので、地域の活性化の為に、積極的に催し物に関わってもらいたい。	・開所10年目を迎え、多機能ホームについて周知されてきている。今後も行事やイベントに参加していく。 ・作品展やセンターの行事等を、ご家族や地域の方に気軽にお越しいただけるよう周知していく。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き事業所からご利用者の主治医や近所の方に事業所が関わっていることを伝えていき、連携していく。</li> </ul>	<p>新規利用者には、通院時に巨香の郷を利用していること伝えてもらってる。</p> <p>そのため、主治医から健康状態のことなど、事業所で把握している血圧や健康状態などを報告することができている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血圧状態なら伝えることはできるが、健康状態については伝え切れないことがある。事業所から主治医に直接伝えてくれることはありがたいし、早期発見ができると思う。</li> <li>・事業所がどこまで関わるかを決めておいたほうがよいのではないかな？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者の要望に合わせて、センター周辺の衣料品店や、美容院飲食店に出向き、暮らしを支える関わりを行っていく。</li> </ul>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告ベースの会議ではなく、委員で話し合えるような議題設定、コーディネートを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営会議時、事業所の雰囲気映像を流したり、協力歯科医師による講座を開催した報告行い、意見を頂戴し話しやすい会議が行えた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画や写真をみて事業所の様子があった。</li> <li>・会議に参加するようになって、事業所のことがわかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議の議題の一つに事例検討をいれ、事業所の具体的なかかわり内容を報告し、委員の方から意見を頂戴する。</li> </ul>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度も全ご利用者を対象に一時避難場所までの避難経路を移動しながら確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度も、6月に全ご利用者を対象に一時避難場所まで避難経路を移動しながら確認を行った。毎年実施しているので、ご利用者も経路を覚えていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、避難訓練や経路の確認をして災害に備えてほしい。</li> <li>・巨香の郷さんは、災害時の緊急避難場所になってるのか？</li> <li>・また、災害時に地域住民の一時避難場所になっているのか知りたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町の指定福祉避難所になっているので、物品の保管場所や受け入れ場所の確認を行う。</li> <li>・年2回、事業継続計画（BCP）の業務縮小基準表を用いて、業務の確認する。</li> </ul>